

水害常襲河川の解消 に向けたハード整備

○水害常襲河川（18河川）の 浸水被害解消

主な事業

- 床上浸水対策特別緊急事業
(大江川等)
- 災害対策等緊急推進事業
(迫川, 平家川等)
- 河川局部改良事業
(味明川, 荒川等)
- 災害関連事業 他
(渋井川等)

円滑な避難に向けた ソフト対策の充実強化

○水防計画の改定 市町村と調整のうえH27～H28に実施

○洪水予報河川, 水位周知河川 及び浸水想定区域図の見直し

○警戒避難情報の充実 自記水位計のテレメータ化, テレメータ式 水位局の増設, 監視カメラの増設 主な事業 情報基盤整備事業

適切な維持管理による 流下能力の確保

○堤防緊急点検の実施 H27～28の2か年で集中的に実施, 要対策箇所への迅速な対応

○市街地等の重要区間における 河道断面の確保 H28～30の3か年で堤防除草, 堆積土 砂撤去, 支障木伐採を集中的に実施

令和元年度までの成果

- 河川局部改良事業
上町川(名取市)、深川(色麻町)で一連
区間の整備が完了しました。
- 災害関連事業 他
渋井川、吉田川、迫川、平家川で河川改
修が完了しました。

- 河川監視カメラを既設4基から37基に増
設しました。
(平成31年3月末時点で33基完成し供用
済)
- 河川流域情報システム(MIRAI)のス
マートフォン専用サイトを開設予定です。

- 堆積土砂撤去、支障木伐採について、都
市部・市街地等の阻害率3割以上(支障木
は2割以上)の箇所を解消しました。
- 堆積土砂撤去土量 V=33万m³
支障木伐採面積 A=72万m²

令和2年度からの予定

- 床上浸水対策特別緊急事業
大江川は令和2年度まで、吉田川は令和
3年度までの事業完了に向け推進してい
きます。
 - 河川局部改良事業
小山田川、広瀬川、名取川など12河川に
おいて、令和2年度までに一連区間の整
備完了に向け推進していきます。
- <防災・減災、国土強靱化対策等により推
進します>

- 河川監視カメラを3基増設予定です。
(多賀城市の砂押川など)

- 堆積土砂撤去、支障木伐採について、都
市部・市街地等の阻害率2割以上の箇所
を令和2年度までに解消していきます。
- <防災・減災、国土強靱化対策等により推
進します>
- 堆積土砂撤去土量 V=44万m³
支障木伐採面積 A=59万m²